

事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業	部局	危機管理部 総務部 健康福祉部 警察本部	課・室	消防課 新型コロナウイルス感染症対策室 財産活用課 感染症対策課 会計課
		実施期間	R2 ~	E-mail	shobo@pref.nagano.lg.jp corona@pref.nagano.lg.jp taisaku@pref.nagano.lg.jp zaikatsu@pref.nagano.lg.jp kansen@pref.nagano.lg.jp police@pref.nagano.lg.jp kaikei@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)

8つの重点目標	
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 新型コロナウイルス感染症の医療提供体制や県機関連業務の維持・確保とともに、県民生活及び県内経済への影響を最小限とする対策が急務となっている。
	【目指す姿】 ・医療機関や県有施設等において感染防止対策を講じ、県内医療体制の崩壊を防ぐとともに、県機関の安定したサービス供給を図る。 ・新型コロナウイルス感染症による県民生活や県内経済への影響を把握し、対策に活かすことにより、その影響の最小化を図る。 【実施内容】 新型コロナウイルス感染症予防対策物資購入事業、生活経済対策有識者懇談会運営事業 など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]

No.	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業コスト	区分(単位:千円)	
								R1年度	R2年度
							事業コスト	前年度繰越	
1								現計予算	450,820
2								合計(A)	0 450,820
3								うち一般財源	
4								決算額(B)	0 350,156
							職員数(人)	0 13	

成果指標設定理由	
達成状況の分析	

主な取組	<p>✓医療機関の医療体制等を維持するため、医療資材等を購入</p> <p>新型コロナウイルス感染症が感染拡大する中、県内の医療機関における医療提供体制等の維持や、クラスター発生等による緊急配布に備えるため、必要な医療資材（個人防護具、フェイスシールド等）等の購入・備蓄を実施。</p> <p>✓コロナ対策や社会経済活動の維持・活性化のため、生活経済対策有識者懇談会を開催</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策や社会経済活動の維持・活性化に向けた取組に専門的知見を反映させるため、幅広い分野の有識者や市町村関係者等から意見を聴取【開催回数：9回】</p>
------	--



2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> 世界的に新型コロナウイルス感染症が流行する中、市場からの医療資材の流通状況の見通しは不透明。 新型コロナウイルス感染症による県民生活や県内経済への影響を最小限にとどめる必要がある。 不特定多数の者が訪れる県有施設（合同庁舎や警察施設）において、感染防止対策を徹底し、迅速かつ効率的な活動などを実施するとともに、引き続き県民及び職員の安全を確保するため、感染防止物資の有効活用及び継続的な整備が必要不可欠。 	<ul style="list-style-type: none"> 県内の医療現場と市場の状況を注視し、必要に応じて備蓄資材の供給、再備蓄を実施していく。 幅広い御意見やデータに基づき、新型コロナウイルス感染症の感染状況や社会経済情勢の変化に迅速かつ的確に対応し、県民の健康・生活や県内経済への影響の最小化を図る。 物資の適正な管理や保持に努め、感染状況に合わせて迅速・効果的に活用し、万全な感染防止対策に努める。

事業番号	01 01 04	細事業一覧（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業		部局	危機管理部 総務部 健康福祉部 警察本部	課・室	消防課 新型コロナウイルス感染症対策室 財産活用課 感染症対策課 会計課

細事業No.	細事業名		R1年度決算	R2年度決算
1	新型コロナウイルス感染症予防対策物資購入事業		0 千円	349,446 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	新型コロナウイルス感染症予防対策物資の購入	直接	医療機関の医療提供体制等の維持や県機関での感染症拡大を防止するため、個人防護具やサーモグラフィー等を購入。 【医療機関】 アイソレーションカウチン8.8万枚、防護服3万枚、フェイスシールド6.1万枚、マスク89万枚等 【県機関】 サーマグラフィー14個、呼気中アルコール感知器399個、マスク23万枚、防護服1.3万枚等	

細事業No.	細事業名		R1年度決算	R2年度決算
2	生活経済対策有識者懇談会運営事業		0 千円	710 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	生活経済対策有識者懇談会運営事業	直接	県民生活や県内経済への影響を把握し、その最小化を図るため、幅広い分野に関する有識者や市町村関係者等で構成される有識者懇談会を開催 【開催回数：9回。電子メール等による意見聴取も随時実施。】	